

## 令和3年度 事業報告

令和3年度事業計画にもとづき、各事業の実施に努めた。

水道産業界で活動している当連合会会員は、その技術開発、生産活動等を通じて、上下水道・工業用水道の質的向上に努め、我が国の生活環境の改善や都市基盤の整備に大きく貢献している。

本年度も昨年からの新型コロナウイルス感染症の影響により事業の中止や事業内容の変更を余儀なくされる事態が多々あったものの、概ね次の諸活動を展開した。

### 1 政府機関等への要望活動

(1) 令和3年8月24日、衆議院第二議員会館1階多目的会議室において自由民主党水道事業促進議員連盟第15回総会が開催され、水団連からは宮崎正信専務理事が出席し、強靱な施設の整備、経営基盤強化やICTの活用などについて要望するとともに川崎二郎会長に要望書を手渡した。

(2) 各省庁による次年度予算編成を見据え、正副会長等による要望活動を計画したが、新型コロナウイルス感染症の影響により、令和3年8月13日、16日の2日間、事務局により関係各省並びに国会議員に要望書を配布することとした。また、令和4年3月8日、理事会終了後に名倉良雄厚生労働省水道課長を会場にお迎えし、木股昌俊会長から要望書を手渡しするとともに、植松龍二国土交通省下水道部長とはオンラインを通じ対面にて要望内容についてのご見解を披露頂いた。

### (3) その他

#### ①水道施設整備費等国庫補助事業に係わる工事歩掛の要望

令和3年5月6日、水団連加盟団体から要望があった「工事費の積算（労務費）。掘削幅の算定。工事費の積算（共通仮設費、現場管理費）」「ポリエチレン管（融着接合）布設歩掛表」に関する歩掛改訂要望について、厚生労働省水道課長に提出した。

#### ②厚生労働省施工技術調査検討会への意見要望

日 時 令和3年5月27日(木)午後2時

形 式 オンライン配信

内 容 ①についての詳細説明

出席者 全国管工事業協同組合連合会、日本ポリエチレンパイプシステム協会5名

### 2 関係団体行事への協賛

例年実施していた各種事業者団体（日本水道協会、日本工業用水協会、日本下水道協会、全国簡易水道協議会並びに全国水道企業団協議会）の各総会及び地方支部総会に対する協賛事業は、昨年に引き続き新型コロナウイルス感染症の拡大防止を考慮し、各総会の開催が書面審査に変更して開催された結果、協賛の受取りを辞退されたため、今年度についても見送った。

### 3 広報宣伝事業の実施

#### (1) 仙台水道展の中止及びWEB水道展2021の開催

例年、日本水道協会全国会議・全国研究発表会に併催して水道展を開催していたが、日本水道協会が新型コロナウイルス感染症の拡大防止を考慮し、当初予定していた仙台市での全国会議・全国研究発表会の開催をオンラインによる開催に変更となったため、水道展もリアル開催を中止とし、代替措置として「WEB水道展2021」を水団連HP内に開設した。

「WEB水道展2021」開催報告

期 間 令和3年12月1日(水)～令和4年3月31日(木)

場 所 水団連HP公式サイト内(<https://suidoten.jp/2021>)

概 要 出展社 102会員(12団体90社)

動画配信 116動画(49会員(5団体44社))

UU数(ユニークユーザー) 8,869人

PV数(ページビュー) 81,724アクセス

#### (2) 新聞・業界紙広告

年間事業計画に基づき、各種業界紙、関係業界雑誌などに次の広告を掲載した。

□ 広告掲載誌	業界新聞	35回
	業界誌	9回

#### (3) 機関誌「水団連」の発行

機関誌「水団連」を年4回(1月、4月、7月、10月)発行し、国の関係機関、研究機関のほか、都道府県庁所在地事業体・政令指定都市所在事業体など、主に水道は給水人口、下水道は処理人口、その他工業用水道、企業団は事業規模を勘案し配布した。

※作成部数：毎回2,000部

### 4 常設カタログ展示場

日本水道会館には、(公社)日本水道協会ほか水道関連団体が入居しており、多くの会議、研修、講演会等が開催され、全国の事業体を含め多数の水道関係者が訪れる。

水団連では、1階に設置した常設カタログ展示場により会員の有する技術・製品情報を展示し、これら来訪者の情報提供を図っている。なお、令和3年度の展示状況は以下のとおりである。

令和3年度の展示状況	展示会員数	40会員
	展示ポスト数	45ポスト

## 5 講演会等の開催

- (1) 日 時 令和3年8月6日(金)午後2時  
形 式 オンライン配信  
内 容 「水道第四世代の創生～事業単位から地域・圏域単位へ～」  
講 師 厚生労働省医薬・生活衛生局水道課長 熊谷 和哉氏  
聴講者 80名
- (2) 日 時 令和3年11月4日(木)午後2時  
形 式 オンライン配信  
内 容 「水道事業におけるDX」  
講 師 電気通信大学名誉教授 新 誠一氏  
聴講者 100名
- (3) 日 時 令和4年2月21日(月)午後2時  
形 式 オンライン配信  
テ ー マ 令和4年度上・工・下水道関係政府予算(案)を聞く会  
「水道関係予算案」  
厚生労働省医薬・生活衛生局水道課課長補佐 原 洸 明氏  
「工業用水関連予算案」  
経済産業省経済産業政策局地域経済産業グループ地域産業基盤整備課  
課長補佐 下 舘 拓章氏  
「下水道事業予算案」  
国土交通省水管理・国土保全局下水道部下水道事業課  
企画専門官 若 公 崇敏氏  
聴講者 96名
- (4) 日 時 令和4年3月22日(火)午後3時  
形 式 オンライン配信  
内 容 「カーボンニュートラルに向けた都市水インフラの挑戦」  
講 師 東京大学大学院工学系研究科附属水環境工学研究センター  
教授 古 米 弘明氏  
聴講者 263名

## 6 施設見学会(中止)

例年開催している施設見学会は、新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、今年度の開催を見送った。

## 7 上水道基礎専門研修(中止)

例年開催している上水道基礎専門研修は、新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、今年度の開催を見送った。

## 8 調査事業

### 水道事業計画と資材需要調査

水道事業の今年度の事業計画及び資材需要を把握するため、厚生労働省の協力を得て調査を実施し、報告書の電子データを会員に提供すると共に、全国の水道事業体へも配布した。

## 9 情報提供

厚生労働省、国土交通省並びに経済産業省などから入手した通知、資料等について、会員活動に有意義と思われる資料を精査し、メールや水団連HPを通じて会員に情報提供を行った。

## 10 表彰事業

### (1) 会長表彰

- 感謝状 (30年) 2 会員、(20年) 5 会員、(10年) 5 会員
- 表彰状 (役員20年) 1 氏、(役員10年) 1 氏、(委員10年) 2 氏

### (2) 厚生労働大臣表彰

水道関係功労 (令和3年11月30日)

齋 藤 安 弘氏 (日本原料株)

篠 龍一郎氏 (株日水コン)

進 聡 文氏 (前澤化成工業株)

## 11 海外協力事業

### (1) ISO/TC224 (国際標準化機構技術委員会) への参画

ISO/TC224が定める上下水道サービス事業の国際規格については、(公社)日本水道協会に設置されたISO/TC224上水道国内対策委員会において調整、検討を行っており、本連合会からも委員を派遣し産業界の立場から意見を発信している。

なお、令和3年度のISO/TC224総会他の出席状況(全てオンラインにて開催)は以下の通り。

①ISO/TC224総会 令和3年6月21日～25日

②WG 6 令和3年11月2日 令和4年3月7日

③WG 7 令和3年11月8日、11月22日 令和4年3月14日

④WG 14 令和3年9月8日、12月13日

⑤WG 15 令和3年12月17日

⑥WG 16 令和3年11月2日

⑦WG 17 令和3年10月28日、令和4年3月31日

## (2) 第54回国際協力機構(JICA)上水道研修コースの協力

例年5月から約2か月にわたり実施していた国際協力機構(JICA)上水道施設技術総合コースは、新型コロナウイルス感染症の影響により今年度も規模を縮小し、令和3年11月8日(月)～18日(木)の11日間、研修生は来日をせずにオンラインによる研修のみとして実施された。

このため例年開催していた研修終了後の歓送会は中止となった。

## (3) 第9回世界水フォーラムへの参画

期 間 令和4年3月21日(月)～26日(土)

場 所 セネガル共和国/ダカール市

※新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し参加を見送った

## 12 新年名刺交換会

日本水道協会・日本下水道協会・日本工業用水協会・全国簡易水道協議会及び当連合会共催による新年名刺交換会(東京・名古屋・大阪)は、新型コロナウイルス感染症対策として「食べ物の不提供」「収容上限の50%以下」「検温チェック」「ワクチン接種証明の確認」「消毒液の各所への配置」などを徹底して開催した。

### (1) 東京地区

令和4年1月6日(木)午後1時30分から日比谷の東京會館3階「ローズの間」において開催した。

会場には、細田健一経済産業副大臣、務台俊介環境副大臣の他、盛山正仁、渡辺博道(以上自由民主党)、大口善徳、古屋範子(以上公明党)各衆議院議員、足立敏之(自由民主党)、平木大作(公明党)各参議院議員並びに関係省庁、事業体ほか会員計約500名の出席があった。主催5団体を代表して木股昌俊会長の挨拶のあと各界との交流を深めた。

### (2) 名古屋地区

令和4年1月7日(金)午前11時から名古屋市中村区の名鉄グランドホテル11階「柏の間」において、中部ウォータークラブ、全国上下水道コンサルタント協会中部支部及び5団体共催により開催し、山田雅雄中部ウォータークラブ理事長による挨拶のあと交流を行った。出席者：約260名

### (3) 大阪地区

令和4年1月7日(金)午後3時から大阪府中央区のシティプラザ大阪2階「旬の間」において、関西ウォータークラブ及び5団体共催により開催し、玉井得雄関西ウォータークラブ理事長による挨拶のあと串田守可副会長の乾杯で交流を行った。出席者：約260名

### 13 国主催の中央行事等への協賛

#### (1) 第63回 水道週間

期 間 令和3年6月1日(火)～7日(月)

主 催 厚生労働省、都道府県ほか

スローガン 「生活も ウィルス予防も 蛇口から」

#### (2) 第45回 水の週間中央行事「水を考えるつどい」

期 日 令和3年8月2日(月) [期間8/1(日)～8/7(土)]

場 所 パークタワーホール

主 催 水循環政策本部、国土交通省、東京都など実行委員会

#### (3) 子ども霞が関見学デー (中止またはオンライン開催)

期 間 令和3年8月18日(水)～19日(木)

形 式 (新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、オンラインを中心に開催)

主 催 国土交通省、経済産業省など22府省庁等の連携

※厚生労働省は中止のため協賛見送り

#### (4) その他の協賛等

##### ①健康のため水を飲もう推進運動

目 的 「健康のため水を飲んで、熱中症や脳梗塞などの重大な事故から尊い人命を守る」

主 催 「健康のため水を飲もう」推進委員会 (委員長＝武藤芳照東京健康リハビリテーション総合研究所長)

後 援 厚生労働省

協 賛 本連合会ほか

##### ②第63回 「水の写真コンテスト」(水道週間協賛事業)

募集期間 令和3年6月1日(火)～9月10日(金)

題 材 水のある風景、水を利用している場面、水道施設または工事風景

主 催 株水道産業新聞社

後 援 厚生労働省、本連合会ほか

特別賞 (一社)日本水道工業団体連合会会長賞

##### ③エコテクノ2021 (地球環境ソリューション展&エネルギー先端技術展)

期 間 令和3年6月30日(水)～7月2日(金) [3日間]

場 所 北九州市西日本総合展示場新館

主 催 福岡県、北九州市、(公財)北九州観光コンベンション協会

後 援 国土交通省九州地方整備局、経済産業省九州経済産業局、環境省九州地方環境事務所、本連合会ほか

④下水道展'21大阪

期 間 令和3年8月17日(火)～20日(金) [4日間]  
(オンライン展示：令和3年8月17日(火)～令和4年8月1日(月))  
場 所 大阪市インテックス大阪  
主 催 (公社)日本下水道協会  
後 援 国土交通省、環境省、経済産業省、日本下水道事業団ほか  
協 賛 本連合会ほか

⑤第21回浄水技術研究会オンライン講演会

期 日 令和3年11月12日(金)  
形 式 オンライン配信  
主 催 浄水技術研究会  
後 援 厚生労働省、本連合会ほか

⑥Japan Home & Building Show 2021

期 間 令和3年11月17日(水)～19日(金) [3日間]  
場 所 東京ビッグサイト  
主 催 (一社)日本能率協会  
後 援 経済産業省、国土交通省ほか  
協 賛 本連合会ほか

⑦(一社)スマート水道推進協会主催第6回特別講演会

期 日 令和3年12月21日(火)  
形 式 オンライン配信  
主 催 (一社)スマート水道推進協会  
後 援 本連合会

⑧2022年度ミス日本「水の天使」

選考日 令和4年1月24日(月)  
役 割 生命の豊かさを支える美しい水のための人々の努力と、世界の水インフラの  
発展に貢献できる日本の素晴らしい経験と技術をわかりやすく伝える  
主 催 (一社)ミス日本協会  
協 賛 本連合会ほか  
受賞者 東京医科歯科大学医学部3年横山莉奈さん(兵庫県出身21歳)

⑨第16回 再生可能エネルギー世界展示会

期 間 令和4年1月26日(水)～28日(金) [3日間]

(オンライン展示：令和3年11月26日(金)～令和4年2月28日(月))

場 所 東京ビッグサイト

主 催 (特非) 再生可能エネルギー協議会

後 援 経済産業省、環境省、国土交通省ほか

協 賛 本連合会ほか

⑩InterAqua2022 第13回水ソリューション総合展

期 間 令和4年1月26日(水)～28日(金) [3日間]

(オンライン展示：令和3年11月26日(金)～令和4年2月28日(月))

場 所 東京ビッグサイト

主 催 (株) JTBコミュニケーションデザイン

後 援 本連合会ほか

⑪第12回 シンポジウム「持続可能な水道システムの確立」(順延)

※新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し次年度に順延

主 催 「持続可能な水道システムの確立」企画委員会(委員長＝遠藤尚志横浜市水道局担当理事)

後 援 厚生労働省、本連合会ほか

⑫い～い井戸の日 2021(中止)

※新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し今年度中止

主 催 (一社) 全国さく井協会

後 援 国土交通省

協 賛 本連合会ほか

14 協議会等への所属状況

(1) (公社) 国際厚生事業団

(2) (特非) 日本水フォーラム

15 水団連ホームページによる情報発信

ホームページの全面改装を行い、コンテンツの充実を図るとともに、会員専用ページを新たに設けるなど、閲覧者がより見やすく、また分かりやすく情報を伝えられるよう改善した。今後とも、関係省の施策、予算等の情報提供を行うとともに、水道展関係資料、講演会開催等の周知の手段など、更なる情報発信の場として機能の充実を図っていきたい。

## 16 水道の基盤強化他の検討

企画委員会の下に「予算要望WG」並びに「災害WG」、広報宣伝委員会の下に「ホームページWG」をそれぞれ設置し、「水道の基盤強化支援ワーキング（令和3年3月解散）」から引き継いだ事業の実施についてそれぞれ検討を行った。